

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぶれあ・にじ五井		
○保護者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2025年4月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年3月20日		～ 2025年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様の特性を把握し、集団活動や小集団、個別による支援を組み合わせて行っている。また、将来を見据えて社会性を身につけられるような支援を実施している。	・集団レク活動では、スタッフ担当制にすることで活動内容が固定化されないようバリエーションを増やすことができ ・異年齢の子どもとの関わりを持つことで社会性の獲得やルールの習得、発達段階や特性をふまえたコミュニケーションスキルの習得も見込めることができる。	・今後もさらに集団や小集団、個別支援の良いところを最大限活かせるような活動内容を考え、狙いを持って支援していく。 ・活動プログラムが固定化しないよう、皆で意見を出し合う場などを備え、活動の幅をさらに広められるようにしていく。
2	学校、他事業所、相談支援員との連携を密にすることで、保護者からの困り事や相談があった時には、サポートできるような支援体制がとれている。	何か保護者から相談などがあつた時には、気持ちに寄り添いサポートできるように傾聴の姿勢で取り組んでいる。こちらだけでは解決できないような案件には、相談支援員を通してケース会議の実施も行っている。また、支援方法統一の為に、適宜支援学校の先生方にお話しを伺い、支援の充実を図っている。	保護者から相談しやすい雰囲気作りを目指し、保護者が一人で抱え込むようなこともないように、ちょっとした変化も見逃さないようにしている。また、リスクマネジメント的な観点から、クレーム等に繋がりそうな時には、必ず電話を一方入れるなどのフォローも行い、未然に防ぐ努力をしている。
3	バラエティーに富んだイベントを実施している。(特に1日利用の際)	たくさん経験ができるように、スタッフで意見を出し合いイベントを考えている。特に夏休みは、好評だったイベントは翌年も行い、それ以外も固定化しないように予めミーティングを何度か行い、複数の案を出し選考したうえで決定している。事前の準備(下見や買い物など)も入念に行っている。	イベントにも必ず狙いを持って取り組むようにしている。今後に生かせるように必ず記録をとり、保管するようにしている為、引き続き継続して行っていく。新しいスタッフでも理解しやすいようにイベントやレクリエーションの計画書も作成し、ファイルにて保管している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の目の前が道路なので危険であること、また園庭がないこと。	駅に近いこともあり、人通りや車通りも時間帯によっては多く、当然事業所前の道路で活動することはできない。気分転換で近隣の公園や散歩に行くことは可能だが、安全性を考慮して、スタッフの配置を多くする必要がある。	・玄関扉の開閉は、必ずスタッフが行うよう引き続き徹底していく。また開錠して飛び出したりしないように玄関付近には必ずスタッフを配置している。 ・1日利用の際には、積極的に散歩などの活動も取り入れていく。(スタッフも可能な限り多めに配置する。)
2	送迎車両の台数に制限があり、より多くの市内の支援級のお子さまを、地域によっては受け入れできない可能性があること。	車両を増台することは現時点では難しく、受け入れ先の学校を近隣の学校のみ対象とせざるを得ない状況である。	可能な範囲で送迎ルートの見直しやルート上にある学校を対象として、受け入れを少しでも可能にできるようにしていく。
3	ペアレントトレーニングや保護者会、研修の開催ができてないこと。	保護者から個々の相談や助言はできているものの、スタッフのレベルや経験年数や経験値に差があり、適切にお答えできているかという点では、引き続き指導が必要だと思われる。また、多くの保護者を対象とした研修会などはできておらず、現状研修を行えるほどのスタッフも配置できていない。	外部講師を招く、より多くの研修に参加する、動画視聴による研修受講の機会を増やし、スタッフの育成を図っていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぶれあ・にじ五井

公表日 2026年5月1日

利用児童数 25名

回収数 20名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	1		当事業所の指導訓練室は、設置基準以上の広さがあり、また特に安全面に留意し指導員の目が行き届く一つの空間になっております。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	1	0	1		法令上の基準は満たしております。ですが、まだ経験が浅いスタッフもおりますので、引き続き指導をしてまいります。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	0	0	1		構造化できない箇所もございますが、可能な範囲で特性に応じた配慮を行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1	0	1		特に衛生面には気を付けており、毎日室内の清掃・消毒はもちろん、送迎車内や使用した玩具等の消毒も欠かさず行っております。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	3	0	0	・痲痺時の対応など、子どもが落ち着けるように考えてくれています。 ・サインを使ってくれています。	支援の質の向上を目指して、研修等積極的に受講していきたいと思っております。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1	0	1		支援プログラムを会社のホームページだけでなく、ブログにも掲載し、周知いただけるようにします。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	2	0	0		引き続き、皆さまのニーズをお伺いし、より良い支援ができるように計画の立案を行ってまいります。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1	0	2		そのお子さまにあった支援ができるように、スタッフで情報共有を行い、必要な支援ができるように努めてまいります。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1	0	1		支援記録を日々記入する際、計画に沿って記入するようにしております。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	2	0	1	・土曜日や夏休みなどの時には、何かしらイベントをやってくれています。 ・同じ遊びをしているように感じる時もある。	活動が固定化しないように、活動内容の充実をさらに図っていきたく思います。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	13	3	1	3	・情報がないので分かりません。 ・特に求めてないです。	公民館主催のイベントに定期的に参加しております（お話し会など）。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1	0	0		引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0		引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	3	4		現在実施には至っておりませんが、今後そのような機会の提供や他事業所と合同で開催するなど検討していきたいと思っております。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	20	0	0	0	・連絡帳があるので様子が分かります。 ・送迎時に今日の様子を話してくれています。	引き続き連絡帳などを通して、共通理解を行ってまいります。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	2	0	1		定期的というかいつでも電話などで相談に乗ってくれています。	何かありましたご相談いただけるような体制をとっております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1	0	0		引き続き、ご家族やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2	3	6	・必要ないと思っております。 ・求めてないです。	保護者ご様の意見を踏まえ、安全面やスペース、職員の配置など難しさもありませんが、前向きに検討してまいります。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1	0	1	・対応していただいています。 ・電話で話を聞いていただいています。 ・そういったことがないので分からないです。	お気軽に相談していただけるような環境を整えていきたいと思えます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	19	1	0	0	連絡帳があるのがいいです。	分かりやすいご説明を心掛けておりますが、状況に応じては、別途管理者から口頭または文書などの方法を用いお伝えさせていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	0	1	・ブログ楽しみにしています。 ・やっていることが分かるのでブログありがたい。	定期的にブログをアップさせていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	20	0	0	0		個人情報は鍵付きの書庫にて保管しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	2	やっているかもしれませんが、分からなかったので記入しました。	各種マニュアルは作成し、スタッフ間では研修なども行っておりますが、周知できておりませんので、今後ブログにてお知らせしていきたいと思えます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	0	0	3	・連絡帳に避難訓練やったことが書いてありました。 ・ブログで見ました。	引き続き、避難訓練を実施した際にはブログにてお知らせさせていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	18	1	0	1	車にブザーが付いています。	安全計画が作成されており、それに基づいて車両や室内設備、近隣の道路状況や送迎ルートなどの点検も実施していることの周知を回っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	19	0	0	1	そういったことがないので分かりません。	今年度は大きな事故等はありませんでした。万が一事故発生時には、事故対応マニュアルをもとに速やかに対応できるように努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1	0	0	いつもありがとうございます。安心して通えています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	0	0	・デイ用のリュックを自分で用意するなど楽しみにしているのがわかる。 ・名前を覚えて行くと言っている。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	1	0	0	・通い始めてから子どもの成長もみられ満足です。 ・送迎なども配慮いただきありがとうございます。 ・娘もいつもいろいろ話しをしてくれています。 ・全て満足しています。	引き続き、ご利用者様にご満足いただけるような施設運営を目指してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ぶれあ・にじ五井		2026 年 5 月 1 日				
	チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	・指定基準以上の広さがあり、定員10名に対して十分な広さがあると考えております。 ・エリアを区切る、事前に配置を考えることで、効率よくスペースを利用できるようにしております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2	基準人員に加え、その日の利用人数に応じてスタッフを配置しております。また、ご利用者の特性に応じてスタッフの人数を適切に配置しております。	法令上の基準は満たしておりますが、職員の急な欠勤などに対するシフト調整は難しい日があります。今後も職員のスキルアップに努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	・入口や室内など段差はほとんどなく、車椅子の利用者様も大きな苦勞なく移動や排泄ができています。トイレなど移乗が必要な個所では、手すりや設置され移乗の負担を軽減する配慮がされております。 ・情報伝達は、絵カードやサインなども使用して、見通しを持って行動しやすいように配慮しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・毎日、清掃を行っております。テーブルやマット、使用した玩具なども含めて消毒もこまめに行っております。 ・活動内容に応じて活動スペースを区切ってあります。	引き続き環境整備に努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2	宿題をする時、クールダウンする時など必要に応じて個室の部屋を使用できる環境になっておりますので、適宜ご利用者様に声掛けを行っております。	人数や活動内容によっては、十分に確保できない場合があります。引き続き環境調整を行っております。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2	支援前と支援後にはその日出勤の全職員でお子様の情報共有や振り返りを行っており、その日お休みの職員にも分かるように記録も残しております。	非常勤の職員は参加の機会が限られており、情報共有が不十分な場合があります。特に重要なことは、口頭でも伝えるようにしてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	回収後は全職員で内容を共有しております。	頂いた評価やご意見をもとに、引き続き業務改善に向けて努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	昼礼や終礼を行っておりますので、ミーティング以外にも意見等を把握できる機会はあります。それ以外にも個々に意見を把握できるように個別面談も行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		今後の課題として検討させていただきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	Z o o m で受講できる研修や行政からの研修動画も取り入れて行っております。	日程が合わず研修受講に至らないこともありますので、引き続き可能な範囲で受講できるように調整してまいります。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	ガイドラインに基づき支援プログラムを作成し、HPにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	計画作成にあたっては、日々の様子や保護者からの情報をもとにアセスメントを行い、支援計画作成に活かしております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	日々の支援記録や終礼などを通してこどもの変化や課題を共有し、計画の見直しに活かしております。	スタッフ個々に理解度や解釈に多少のばらつきみられる為、引き続き指導してまいります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	支援計画にそった活動や支援、療育ができるように、日々の記録も支援計画が一目で分かるようなフォーマットを利用し、記入しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	社内独自のアセスメントシートを活用しております。一人一人にあった支援ができるように、また支援に活かせるように努めております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	地域の実情やご家族のご要望などに合わせて設定しております。また、ガイドラインを踏まえた上でこどもの状況やニーズに応じた支援内容となるように心掛けております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	活動したいプログラムがあれば、ミーティングや朝礼に関わらず、意見を伺うようにしております。作業療法士や複数の児童指導員を中心にプログラムの立案を行っております。	

支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		固定化しないよう、また療育につながるような活動を引き続き考えていきたいと思っております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・個々の特性に配慮しながら活動プログラムを考えております。 ・個別、小集団、集団活動を行っております。都の時の状況に応じて柔軟に調整しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	送迎前に朝礼または昼礼を行い、活動内容の確認や注意事項や共有事項の把握を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	送迎終了後、できる限り全スタッフが戻り次第、終礼を行っております。社内独自の引継ぎシートを使用して必ず全スタッフが共有できるようにしております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	支援記録は日々必ず記入しております。支援計画にそった支援、ねらいを持って支援ができることを目標にしております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	支援計画更新時に、モニタリングを行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	可能な限りこどもの意見を聞きながら、主体的に参加できるような支援を考えております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	・コミュニケーションを取りながら話しやすい環境や雰囲気、自分で考えを伝えられるようにご利用者様の立場に立て支援を行っております。 ・言葉でまだ上手く伝えられない場合には、絵カードやサインなど個々の状況に合わせて支援を行っております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	管理者または児童発達支援管理責任者が出席させていただいております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	必要に応じ、通学先の学校、相談支援事業所、他事業所と連携をとっております。	地域の保健、医療関係とは、まだ連携して支援を行う体制にはないので、今後の状況に応じて検討してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	特に下校時刻の確認や送迎時の対応、その他何かあった際には、すぐ管理者へ連絡するように指導しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		直接連絡をとることは今のところ行っておりませんが、保護者を介してアセスメントや評価シートなどをいただいております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	移行支援会議に、管理者が出席させていただいております。その会議の場で情報を提供させていただきました。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	発達支援センター地域発達支援室の専門職の先生にこちらから依頼をし、何度もご訪問頂き助言をいただいております。今月も訪問予定となっております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	地域のお祭りや催し物があった際には、できる限り参加させていただいております。	スタッフの人数やこどもの特性により、参加が難しい場合もあります。特に安全面に配慮しながら、参加できるように検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7		現在のところそのような予定はございません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時や連絡帳などを通して、日頃から保護者の皆様とコミュニケーションをとり、共通理解に努めております。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		現状、十分なペアレント・トレーニング等や研修会などはできておりません。専門性を高める必要がある為、今後の課題として検討してまいります。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に契約書や重要事項説明書を通して分かりやすい説明を心掛けております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	送迎時や連絡帳を通して、できる限りご意見を伺うようにしております。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	随時、ご利用者様の状況に応じて保護者の方とお話しし、悩みや相談に適切に対応することを心掛けております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	7		保護者会の開催は以前何度か行いましたが、参加者が少なかった為、ここ何年かは実施しておりません。保護者の皆様のご意見を伺いながら交流などの開催を検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	相談や申し入れがあった際には、迅速に管理者または児発管が対応させていただいております。また、苦情等になりそうな時には、リスクマネジメント的な観点から事前に状況を把握し、苦情になることを防ぐよう努めております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	定期的にブログを更新しております。そちらに活動内容などを掲載し、情報発信をしております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報に関する書類は、鍵付きの書庫にて保管しており、鍵も金庫にて保管しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	こども達には、絵カードやサイン等を使い、そのこどもに合わせたコミュニケーションをとっております。保護者の方々は、正しく情報が伝わるように送迎時の引き渡し時だけでなく、連絡帳を用いて意思疎通を図っております。外国籍の方々にも平仮名やローマ字で対応するなどの配慮も行っております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	地域のイベントがある時には、可能な限り参加し、地域交流を図っております。参加した際には、ブログにて活動内容を掲載しております。	今後も、地域に開かれた事業運営ができるように努めてまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	地震や水害等の避難訓練や、感染症に関する訓練などを定期的に行い、記録も残しております。	全ご家族には周知できておりませんので、ブログを通して発信してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	研修やその他訓練を行っております。必要に応じて研修動画を視聴し、学んでおります。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に服薬や通院中の病院、てんかん発作の有無などを確認しております。その後変更があった際には、都度処方箋など情報をいただいております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	原則、食物アレルギーがあるご利用者様は、昼食はご持参いただき、こちらで提供は行っておりません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を策定しており、計画に沿って研修や訓練を行っております。送迎や散歩ルートの把握、室内や車内の点検も定期的を実施しております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	避難訓練の様子などは、都度ブログにて公表しております。参加された方には、連絡帳にも記載し、ご家族へお知らせしております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し全スタッフで共有しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止研修は、年1回と新規採用時に全職員必ず受講するようにしております。研修動画やチェックリストなどを用いて研修を行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	全職員に対して、内容周知のための研修を行っております。今年度は対象になる児童はおりません。		